

公益財団法人笹川スポーツ財団

無料セミナー「障害者の日常的なスポーツ環境構築に向けて」

開催のご案内（周知のお願い）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当財団（SSF）の諸事業に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当財団では「スポーツ・フォー・エブリワン社会の実現」をミッションに掲げ、国内のスポーツ推進に資する各種研究活動、また、地方自治体やスポーツ推進団体等との連携による実践事業活動を実施しております。特に、障害者スポーツ政策の調査研究には力を注いでおります。

地域で障害児・者が運動・スポーツを楽しむには？

『障害者スポーツ専用・優先施設を起点に、近隣の公共スポーツ施設、また、地域の公民館やコミュニティプラザとネットワーク化し、スポーツ機会を創り、同時に専門職の指導ノウハウの裾野も広げる一。』という政策提言を行いました。

賛同いただいた東京都障害者スポーツ協会、江戸川区と 2024 年度に共同事業を実施し、このたび、検証結果をご報告するセミナーを 12 月 9 日（火）14 時より開催する運びとなりました。そのため、障害者スポーツ推進の最前線でご活躍の皆様にもご参加いただきたく、ご案内させていただいた次第です。

オンラインでも開催します。お申込みいただければ後日アーカイブ配信も実施しますので、お気軽にお申込みくださいませ。

本件に関しまして、ご不明な点やご質問等ございましたらご遠慮なくお申し付けください。ご案内方々、突然の不躰なお願い事で誠に恐縮に存じますが、趣旨ご理解の上、ご支援ご協力を賜りますよう、何卒、宜しくお願い申し上げます。

敬具

〔送付物〕 無料・障害者スポーツセミナー開催案内チラシ（5 部）

【お問い合わせ】

公益財団法人笹川スポーツ財団

広報グループ・清水 健太

TEL：03-6229-5300 FAX：03-6229-5340 E-mail：info@ssf.or.jp

東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 3 階



セミナー開催概要
（Web サイト）

障害者の日常的な スポーツ環境構築に向けて

障害者スポーツ施設を新設しない、
専門人材を新たに採用しない。
でも、障害者のスポーツ機会の
受け皿と指導人材を増やす

挑戦

2025
12.9 火

14:00-16:00

日本財団ビル

東京都港区赤坂1丁目2番2号

オンライン

無料セミナー



笹川スポーツ財団は「障害者スポーツ推進には、地域の障害者専用スポーツ施設が拠点（ハブ施設）となり、近隣の公共スポーツ施設（サテライト施設）や地域のその他社会資源とのネットワーク化を進め、スポーツ参加の受け皿を増やす」と提言しました。

セミナーでは、東京都障害者スポーツ協会、江戸川区と2024年度に実施した、重度障害児が身近な公共スポーツ施設などで運動・スポーツが可能な「江戸川区モデルプログラム」の検証結果をご報告します。また、最新の「障害者専用・優先スポーツ施設に関する研究2024」についてもご説明します。

第1部

障害者専用・優先スポーツ施設に関する研究2024 研究結果報告

- 障害者専用・優先スポーツ施設の廃止、機能移転、新設が進む
- 避難所設置の現状と機能追加を検討 など

発表者 小淵 和也 笹川スポーツ財団 政策ディレクター

第2部

江戸川区モデルプログラムの パネルディスカッション

- プール・スタジオプログラムにおける重度障害者の受入可能性を検証
- ハブ施設からサテライト施設への地域移行のモデルを確立
- 専門職がいないサテライト施設における人材ネットワークの活用方法を確認
- 施設ネットワーク化の全国展開に向けた施設の役割を明確化 など

パネリスト ※五十音順

萩原 正明氏 江戸川区バラスポーツ係（現スポーツ係）

原 満梨絵氏 江戸川区総合体育館／ミズノスポーツサービス株式会社

矢壁 彩氏 東京都障害者総合スポーツセンター

モデレーター 小淵 和也



どなたでも参加可能！
当日参加できない場合は、
アーカイブ配信を行いますので、
お気軽にお申し込みください。

参加申し込みはこちら

申込締め切り
12月8日(月)12:00

笹川スポーツ財団



重度障害児の身近にスポーツを 「江戸川区モデルプログラム」



2024年6月の記者発表会の様子

プログラム

2024年6月から年度内、全8回開催

(対象者: 東京都立鹿本学園の在校生と保護者)

▼ハブ施設: 東京都障害者総合スポーツセンター(以下、総合SC)

▼サテライト施設: 江戸川区総合体育館

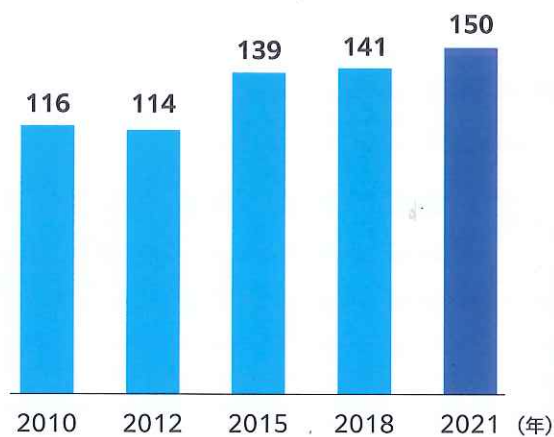
▼地域のその他社会資源:

江戸川区内の区民館やコミュニティセンターなど

目的

- 総合SCの専門職員と江戸川区総合体育館のスタッフが一緒に指導し、最終的に江戸川区総合体育館のスタッフが重度障害児・者を指導できるようにする。
- 理学療法士が補助する区民館、コミュニティセンターの既存プログラムに参加し、身近な地域でのスポーツ機会の選択肢を増やす。

障害者専用・優先スポーツ施設に関する研究
(2021年)



財団概要

名称 公益財団法人 笹川スポーツ財団
所在地 〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2
日本財団ビル3階
TEL: 03-6229-5300 FAX: 03-6229-5340
設立年月 1991年(平成3年)3月
(公益財団法人への移行 2011年4月)
目的 スポーツ・フォー・エブリワンの推進
行政庁 内閣府

加盟機関
国際スポーツ・フォー・オール協議会(TAFISA)
日本スポーツ・フォー・オール協議会(TAFISA-JAPAN)
国際スポーツ・フォー・オール連盟(FISpT)

関連組織
特定非営利活動法人 日本ボランティアネットワーク(JSVN)
特定非営利活動法人 日本ワールドゲームズ協会(JWGA)